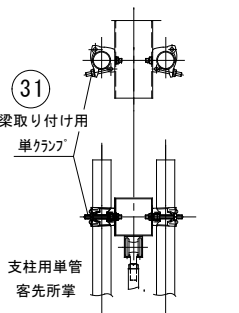
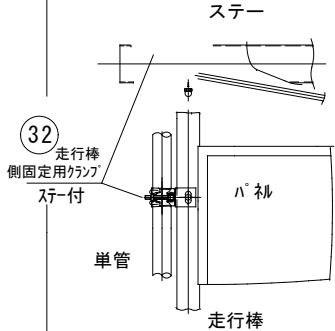


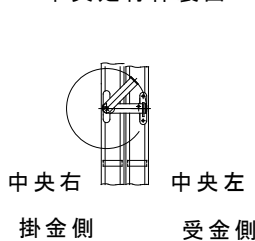
① 梁、支柱用単管
取り付け要領図



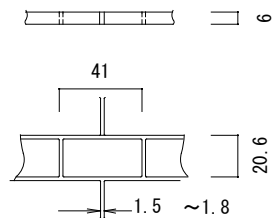
② 走行棒端部
取り付け要領図
ステー



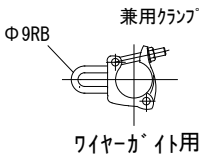
施錠図
中央走行棒裏面



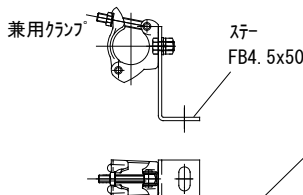
メッシュ部詳細



③ M4クランプ



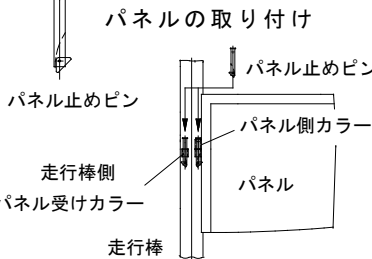
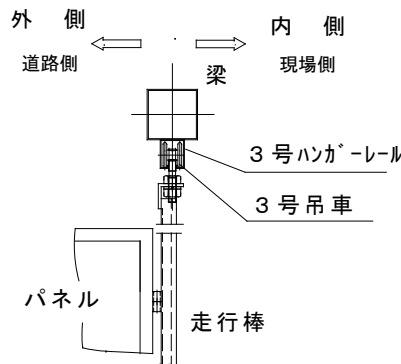
④ 側固定用クランプ



平面図



梁、走行棒、吊車 関連図

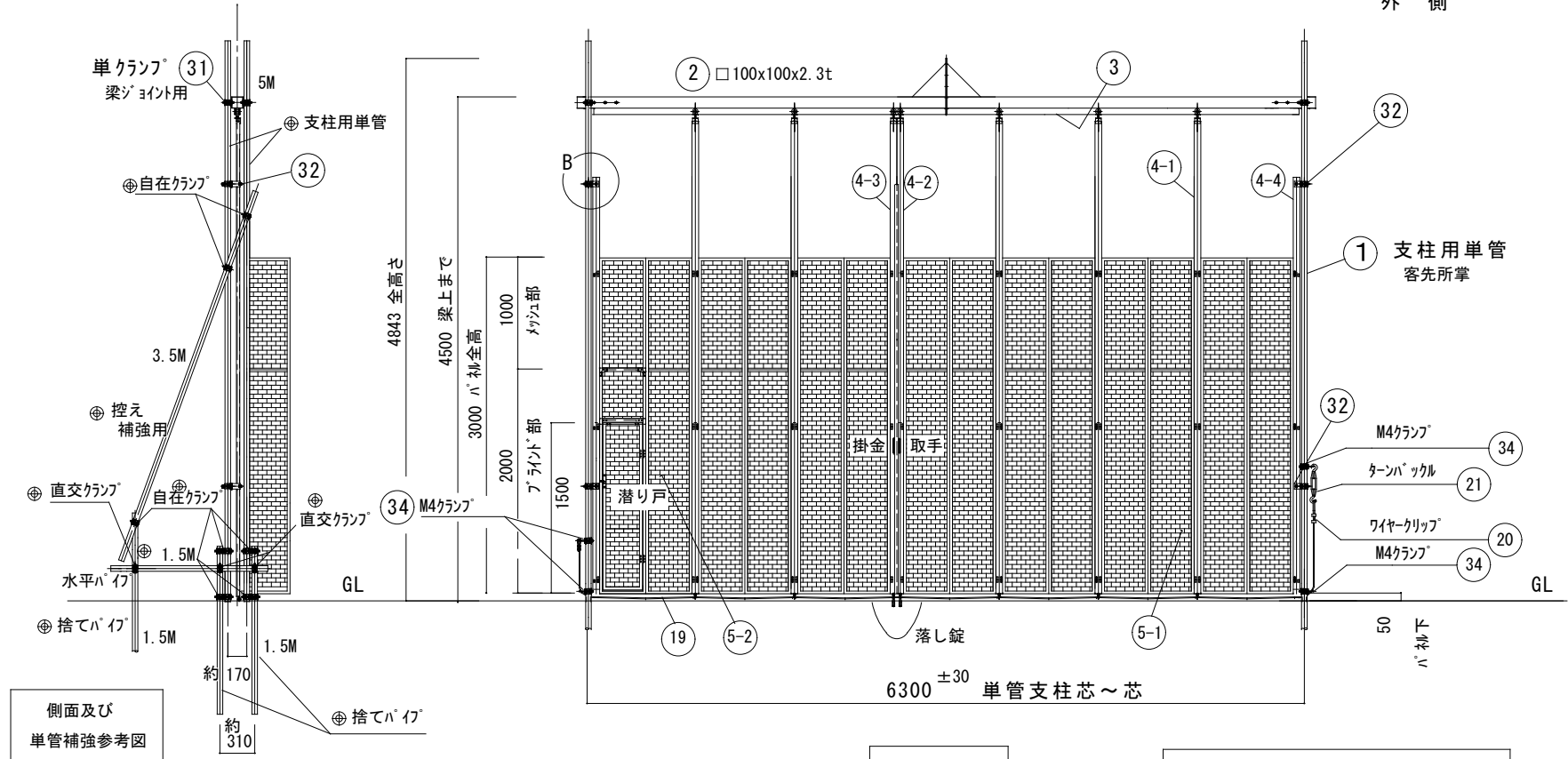


1. パネル側カラーを走行棒側パネル受けカラーの上に乗せる。
 2. パネル止めピンを上から落としこむ。
- 1 パネル：左右6カ所

ハネルゲート簡易型
ASP1-63型
主仕様表

間口	柱	内内	mm
	柱（基礎）芯芯	開放時有効寸法	6300
高さ	全高さ	約 5660	4843
	梁上		4500
	ハンガーレール下		4343

AP型	パネルフレーム	アルミ合金	
	パネル部材質	ポリプロピレン	
パネル	色調	ホワイ	
	高さ	3000	
	巾	1スパン 900	
ル	厚み	6	
	種類形状	AP3型	上部1M メッシュパネル 下部2M メッシュパネル



正面図

ゲート設置、及び取扱注意事項

1. 高さは梁上4500mm⁺²⁰₋₀を目安に設置して下さい。
パネル下又はシート下よりGLの隙間は50mmの設計値となっています。
GLのレベルが不均一の場合は、一番高いところを基準としてください。
2. 支柱用単管は強固に設置し、建て方完了後はなるべく周囲の強固なものへ繋ぎ、控えをとってください。
3. 強風、暴風時にはパネル又はシート部を開放し、ワイヤー、単管等にて控えをとる等倒壊防止に必要な措置を講じてください。

主部品、部材表

1	柱 足場用単管 客先所掌	4-1	走行棒 中間	31	単クランプ 梁ジョイント用
		4-2	走行棒 中央右		
2	梁 □100x100x2.3t	4-3	走行棒 中央左	32	側クランプ 左右端走行棒固定用
		4-4	走行棒 側		
3	3号ハンガーレール	5-1	ハネル 中間		
		5-2	ハネル 潜り戸付ハネル		
		19	ワイヤー		

補強用控えは参考図です。
客先殿にて有効な補強を行ってください。

㊿ 印部材、部品は客先殿にてご用意下さい。

NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	Q'TY 1SET	REMARKS
WEIGHT:	USER	殿		
3RD. ANGLE PROJECTION				
SCALE: 1/60	PURCHASER			
DATE:				
APPROVED:	TITLE	ハネルゲート 簡易型 ASP1-63型 全体図		
CHECKED:				
DESIGNED:	TIPE			
DRAWN:				
	DWG. NO.	ASP1-63-0		
nk ENGINEERING CO., LTD. TOKYO JAPAN				